

第220回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

- 1 開催年月日 平成28年7月11日(月) 11:00~13:00
- 2 開催場所 宇都宮グランドホテル
- 3 委員の出席 委員総数 6人  
出席委員数 5人
- (1) 出席委員の氏名 片山 貴之 (委員長)  
君島 理恵 (副委員長)  
青木 敬信  
早川 富美子  
畠山 大
- (2) 欠席委員の氏名 町田 明久
- (3) 放送事業者側出席者 関根 房三 (代表取締役社長)  
床井 和夫 (業務推進本部副本部長)  
佐藤 望 (放送部長)  
古寺 雄史 (放送部課長)
- 4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換  
(2) その他  
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

6月16日放送の生ワイド番組「B・E・A・T」について、試聴と意見交換を行った。

事業者

4月の改編で、毎週月曜から木曜までの平日午後の時間帯に、4時間の生放送ワイド番組「B・E・A・T」を編成し、「遊び」、「グルメ」、「スポーツ」などの地域に根ざしたコンテンツを情報発信しています。

パーソナリティは曜日替わりとなっていて、今回は木曜日のコンビ、弊社アナウンサーの渡辺裕介と、元地元アイドルグループとちおとめ25の田村あいがDJをつとめる放送をご試聴頂きます。

## 【 番 組 の 試 聴 】

委員：

2人のコンビネーションはとても合っていて、自然な感じで2人のトークの掛け合いを聞き入ることが出来た。20代という若い感性を持った田村さんがパーソナリティとして加わり、番組全体に新風が吹くことで、田村さんと同世代のリスナーに向けてのアピールにもなるだろう。

委員：

その日の番組テーマは“バンド”だったが、時折20代と40代の世代の異なる2人のDJの情報のとらえ方の違いがうまく表現されていて楽しい内容だった。

「イカ天世代って何ですか」という質問に、渡辺さんが丁寧に答えている場面は高印象だった。

委員：

田村さんの「バンドマンは“ヒモ“男が多いイメージがある」という発言は、やや不適切なドキッとさせる表現だった。放送前の打ち合わせで、そんな発言が出ないように注意してほしい。

また、田村さんはラジオパーソナリティとしてはまだまだ経験不足で、喋りもまだまだ素人に近い。語尾の癖や滑舌など、この仕事で求められることについては、勉強を重ねてほしい。

委員：

田村さんは元アイドルらしい個性的な声だったが、とても生き生きと喋っていることには好感がもてた。また、その話には意外と落ち着きを感じられた。

事業者：

田村あいはいは元々おしゃべりが好きで、アイドル活動卒業後は歌をやらずに司会など喋りの仕事にウエイトを置いているようで、「B・E・A・T」も彼女の新たな挑戦の場になっている。

嫌味がないキャラクターで、ソロでもラジオ番組を担当出来そうだ。

委員：

アイドル育成計画のコーナーはユニークな企画で、普段はまじめなアナウンサーの渡辺アナの照れも面白くて、木曜「B・E・A・T」全体の中でも強いアクセントになっている。

しかし、この日の放送では、曲の同じフレーズを何度も繰り返し、渡辺アナに歌わせるなどの演出はくどく、また、ある意味ラジオパーソナリティとして確立されている渡辺アナをアイドルとして育てようとするコンセプトも解りにくく、その到達点もみえない。

コーナーとしての面白さばかりを追い求めることなく、アイドルとして活動してきた田村さんならではの体験談なども交えて、アイドルへの新しい理解が深まるような内容も聞きたい。

委員：

しばのまり子さんが登場したゲストコーナーでは、那須烏山市内の学校統廃合によって、新しく誕生した新校の校歌を制作することになったエピソードを話していたが、渡辺アナの質問のふりも的確で、とても興味深いものだった。

出来上がったしばのさん作詞作曲の校歌を、この番組の中でも聞きたかった。

委員：

番組オープニングでは、この日の放送直前に北海道で起きた強い地震のことに触れるなど、大事な情報もきちんと伝えていたが、その後、番組全体のコンセプトを丁寧に紹介することなく、

いきなり、その日の番組テーマふりに行ってしまった感があった。

オープニングトークは、その時間にチューニングを合わせてくれたリスナーの興味を掴む大事な時間であり、パーソナリティにとっては自身の個性をストレートにアピール出来る場でもある。

地震情報で尺をとってしまったからかとは思いますが、オープニングがややあっさりしていたのが、少し残念に思えた。

委員：

長時間の生ワイド番組でもコーナーごとのメリハリに工夫もあり、全体的には楽しい放送だった。

4時間というこの番組の放送全部を通して聞くことは多くのリスナーにとって、まれだろうがこの番組は、その一部だけでも番組全体のイメージや内容が感じられるように、至る所で配慮があったように感じた。

(以上)

(2) その他

なし

(3) 次回開催日程について

次回の開催を9月12日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 7月31日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし